

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

貝塚市長

市町村名 (市町村コード)	貝塚市 (272086)
地域名 (地域内農業集落)	清見 (清見)
協議の結果を取りまとめた年月日	令和6年12月10日 (第1回)

注1：「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載して

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

<p>・アンケート結果について</p> <p>稲作中心の地域である。 11%の農業者が80歳以上の高齢者である。 現状耕作していない農地が10%、保全管理のみが8%、10年後「売却したい・委託したい・貸し出したい」農地が48%となり、農地の保全・管理が課題である。 担い手の確保・育成が課題である。</p> <p>・農地、農道について</p> <p>農道が整備されている農地が多く、作物の搬出にメリットがある。 近年は一般車両や大型トラックが農道を通行するといった問題があるため、通行規制などの対応を検討する必要がある。 農道に面していない農地もまだ多くあり、機械化・効率性に課題が残る。 小規模農地も多く、機械化・効率性が課題である。地主・小作の点在により集積化が進んでいない。地権者が多く、大規模な農地の整備は難しい。</p> <p>・水利関係について</p> <p>ため池を利用した稲作中心で、田越の田が多く、自由に水を使えないことや田植の日が決まってしまうといった地域の課題がある。 畑地については、夏場は池の樋を抜くまで水の利用ができないという課題があり、地下水を利用して営農している農家もある。 水利設備も十分に整備されておらず人的作業・労力を多く必要とすることから、今後の維持管理が課題である。 池及び水路の維持管理費用の調達も難しくなっている。</p>

(2) 地域における農業の将来の在り方

<p>・地域作物について</p> <p>水稻を中心として、軟弱野菜、自家消費用の野菜を主として栽培している。 継承が見込める農家数は少なく、農業収入が低いことが全国的な課題となっているなか、採算面での課題もあることから、新しい作物に取り組むという意欲のある者は少ない。</p> <p>・栽培、承継等について</p> <p>水稻については品種改良された種の導入も含め継承・検討していく。 野菜についても、温暖化への適応策として高温に強い新品種の栽培方法について、地域で独自の勉強会を開催する。</p> <p>・その他課題について</p> <p>耕作放棄地の草刈りなどの農作業を地域の団体（実行組合・研究会等）に安価な報酬で依頼し、農地の維持管理問題を解消しつつ、水利関係の維持管理費とするなど、地域の問題を地域で解決する仕組みを作る。</p>
--

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	21.4 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	21.4 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積) 【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方（範囲は、別添地図のとおり）

清見地区は農業振興地区であるため全域を農業上の利用が行われるものとする。 注：区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1) 農用地の集積、集約化の方針

JA主導による営農指導を受けた者を新規参入として受け入れ、集積していくような取り組みを検討する。
(2) 農地中間管理機構の活用方針
段階的に集約化を進める。
(3) 基盤整備事業への取組方針
過去に声があがったこともあったが、事業は頓挫した。今後声があれば慎重に検討する必要がある。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組方針
農業用機械の導入及び更新に伴う負担が大きいため、レンタル化を図るなどして新規参入へのハードルを下げることを検討していく必要がある。 農業法人や農業公園への転用による売却益や賃料収入を得ることも検討していく必要がある。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
地域内の団体や実行組合・研究会・農空間保全協議会等に管理（草刈・耕運など）を依頼することを検討していく。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください）

<input type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input type="checkbox"/>	⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/>	⑩その他

【選択した上記の取組方針】